

## 年末年始の大雪による被害状況等について（第2報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

### 1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省	12月28日 14:00	警戒体制	東北運輸局	12月15日 9:00	注意体制
東北地方整備局	12月17日 9:30	注意体制	関東運輸局	12月30日 19:00	注意体制
関東地方整備局	12月28日 14:00	注意体制	北陸信越運輸局	12月30日 18:00	警戒体制
北陸地方整備局	12月30日 15:00	警戒体制	中部運輸局	12月31日 8:30	注意体制
中部地方整備局	12月30日 16:00	注意体制	近畿運輸局	12月30日 15:00	注意体制
近畿地方整備局	12月30日 18:00	警戒体制	神戸運輸監理部	12月30日 7:11	注意体制
中国地方整備局	12月30日 16:00	警戒体制	中国運輸局	12月29日 18:30	警戒体制
四国地方整備局	12月31日 11:50	注意体制	四国運輸局	12月30日 18:00	注意体制
九州地方整備局	12月29日 16:00	注意体制	九州運輸局	12月30日 5:20	注意体制
沖縄総合事務局	12月30日 7:30	注意体制	気象庁	12月28日 14:00	警戒体制
国土地理院	12月17日 7:45	注意体制			

### 2. 気象状況（気象庁：12/31 10:00）

日本付近には強い寒気が流れ込んできており、1月1日まで冬型の気圧配置が強い。その後3日にかけても北日本から東日本を中心に冬型の気圧配置が続く見込み。

近畿地方から北日本にかけての日本海側では所々で強い雪が降っている。1日にかけて近畿地方から北陸地方の日本海側を中心に急に強い雪が降り、短時間で降雪量が多くなるおそれ。西日本では1日昼頃にかけて、北日本から東日本では3日にかけて、日本海側を中心に山地では降雪が続き、平地も含めて大雪となる見込み。北陸地方の山地を中心に、積雪が大幅に増えるおそれがある。

全国的に風のピークは過ぎたが、1日にかけて日本海側の地方を中心に広い範囲で強風が続く見込み。海上は日本海側中心にしけており、沖縄地方では31日夕方まで大しけが続く見込み。

大雪による交通障害や施設への被害に厳重に警戒。ふぶきや吹きだまりによる交通障害、強風、高波に警戒・注意。また、路面や水道管の凍結、屋根からの落雪、停電や倒木、山地におけるなだれに注意。雷や竜巻などの激しい突風にも注意。

### 3. 国土交通省の対応

○国土交通省災害対策連絡調整会議開催(12/25、12/28)

○大雪に備えた国土交通省連絡調整会議開催(12/25)

○大雪に関する幹部連絡会議開催(12/30)

○大雪に対する国土交通省緊急発表(12/28)

※本省、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州

北陸は12/31にも緊急発表を実施

○バス・トラック等の事業者に対し、冬用タイヤの装着状況や摩耗劣化の点検、チェーンの携行及び早めの装着について徹底(12/29)

○OTEC-FORCEの派遣

・リエゾン 5名派遣(鳥取県庁(中国地整:3名、中国運輸:2名))

・リエゾン 2名派遣(NEXCO西日本九州支社(九州地整:1名)、NEXCO西日本中国支社(中国地整:1名))

※最大派遣は以下のとおり

・リエゾン 7名(鳥取県庁・NEXCO西日本中国支社・NEXCO西日本九州支社:12/31時点)

・JETT 8名(長野県庁、兵庫県庁、鳥取県庁、石川県庁各2名:12/28時点)

### 4. 海上保安庁の対応（12/31 10:30）

(1) 勢力

航空機18機(固定翼9機、回転翼9機)

※函館基地、羽田基地、関空基地、新潟基地、美保基地、北九州基地、鹿児島基地

(2) 体制(暴風・波浪への対応)

第十管区海上保安本部(鹿児島) 12月30日0850 警戒配備発令(12月30日2300 解除)

(3) 自治体からの支援要請

関係管区から地方自治体に対し、情報収集するも、現在までのところ、当庁への支援要請等なし

(4) 航行警報等の発出状況

①航行警報 0件

②海の安全情報 12件(冬型の気圧配置による注意喚起)

(5) 被害情報  
なし

## 5. 所管施設等の状況

○道路(12/31 13:00)

■道路の通行止め等

○高速道路:5路線6区間 ※滞留車両なし

E2A 中国道 山崎IC~佐用IC

E2A 中国道 美祢IC~美祢西IC

E29 鳥取道 佐用JCT~佐用平福IC

E1 名神高速道路 彦根IC~八日市IC

E13 東北中央道 福島大笹生IC~米沢八幡原IC

E8 北海道 敦賀IC~今庄IC(下り)

○有料道路:1路線1区間 ※滞留車両無し

E9 京都縦貫道 綾部JCT~舞鶴大江IC(京都方面)

○直轄国道:雪による通行止め情報なし

○補助国道:雪による通行止め情報なし

○鉄道関係(12/31 11:00)

・大雪等により運転を見合わせている路線

6事業者25路線

・今後、運転を見合わせる予定(計画運休)の路線

2事業者6路線

○自動車関係(12/31 11:00)

バスの運休状況

高速バス 53社146路線運休

路線バス 12社31路線運休

○海事関係(12/31 10:30)

海上荒天により、49事業者54航路において、運休又は一部運休。

(雪に起因する運休又は一部運休航路はなし。)

○港湾関係(12/31 10:00)

港湾における被害情報及び臨港道路の通行止め情報なし

○航空関係(12/31 10:00)

・空港施設等被害なし

・積雪による滑走路閉鎖等

大分空港(07時30分~12時00分)※降雪の状況により延長の可能性あり

空港ターミナルビル内の混雑、混乱等なし。空港アクセス通常運行中。

・欠航便

<12月30日>

国内線 235便(ANA39便、JAL122便、その他74便)

<12月31日>

国内線 151便(ANA42便、JAL87便、その他22便)

<1月1日>

国内線 10便(ANA10便)

<1月2日>

国内線 1便(ANA1便)

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林
代表：03-5253-8111 内線35-822
直通：03-5253-8461